シンポジウム

ニセコ観光圏における「ことば」の現状とこれから

参加費 無料
要事前申し込み

2026
11/28(土)
14:00-17:00
(開場 13:30)

会場

ニセコ中央倉庫群 ニセコ町中央通６０－２

お申し込み方法

参加申し込みは右のフォームから
https://forms.gle/NBGz7zSc3zD6os2K7

申し込み締切：11月24日(火)

開催趣旨

ニセコ観光圏は、世界各地から多くの観光客や労働者を受け入れており、冬季だけでなく通年で暮らす外国人住民も増加しています。地域の多文化化が進む中で、外国人とのコミュニケーションは「英語で行うもの」という認識に偏る傾向があります。しかし実際には、地域には英語話者だけでなく、多様な言語背景を持つ住民が暮らしており、それぞれが異なる文化的背景や生活課題を抱えています。本シンポジウムは、ニセコ観光圏における多様な言語や文化の存在への理解を深め、多様な人々が暮らす地域での「地域づくり」について考えることを目的としています。

第1部
ニセコ観光圏の「ことば」の現状を知る

基調講演 01
ニセコ観光圏の概要

神奈川 靖如 氏
ニセコプロモーションボード
事務局次長

基調講演 02
ニセコ観光圏の多文化共生・言語使用の現状について

山川 和彦 氏
麗澤大学特任教授・
ニセコ高校DXハイスクール運営指導委員

第2部
地域の実践事例を知る

事例発表 01
倶知安町内小学校「じゃがスタ」の取り組みから見えてきたもの

山中 淳子 氏
倶知安町小学校・中学校 英語指導員

事例発表 02
ニセコ高校「英語村」の取り組みから見えてきたもの

加藤 恵梨 氏
北海道ニセコ高等学校
英語村コーディネーター

事例発表 03
ヒルトンニセコの言語環境・言語教育の取り組みについて

ハミルトン ジョシュア 氏
ヒルトンニセコビレッジ

事例発表 04
マリモソーシャルソリューションズ ニセコの外国人就労状況について

金口 裕也 氏
株式会社マリモソーシャルソリューションズ
ニセコ営業所

第3部
「ことば」がつなぐこれからの地域

パネルディスカッション
事例発表者4名とモデレーターによる対話

モデレーター
石井 晴子 氏
北海学園大学名誉教授

問い合わせ先 一般社団法人ニセコプロモーションボード　TEL:0136-21-2551
主催｜一般社団法人ニセコプロモーションボード
共催｜ニセコ観光圏協議会　（公社）北海道国際 交流・協力総合センター『多文化共生ネットワーク連携推進協議会・連携事業』